# 提出書類の様式

[様式第１号　　工事変更指示書…………………………………………………………様－２](#様式第1号)

[様式第２号　　工事打合簿………………………………………………………………様－３](#様式第2号)

[様式第３号　　工事材料確認願…………………………………………………………様－４](#様式第3号)

[様式第４号　　工事材料検査願…………………………………………………………様－５](#様式第4号)

[様式第５号　　工事材料使用届…………………………………………………………様－６](#様式第5号)

[様式第６号　　工事施工立会い（検査）願……………………………………………様－７](#様式第6号)

[様式第７号　　発生材調書………………………………………………………………様－９](#様式第7号)

[様式第８号　　工事災害通知書…………………………………………………………様－１０](#様式第8号)

[様式第９号　　スライド請求書…………………………………………………………様－１１](#様式第9号)

[様式第9-1号　工事の一時中止に伴う増加費用請求書………………………………様－１２](#様式第91号)

[様式第１０号　スライド額協議書………………………………………………………様－１３](#様式第10号)

[様式第10-1号　同意書……………………………………………………………………様－１４](#様式第101号)

[様式第１１号　工期変更協議書…………………………………………………………様－１５](#様式第11号)

[様式第１２号　工期延長請求書…………………………………………………………様－１６](#様式第12号)

[様式第１３号　請負代金内訳書及び工程表……………………………………………様－１７](#様式第13号)

[様式第14-1号　年度出来高計画書………………………………………………………様－１８](#様式第141号)

[様式第14-2号　年度出来高予定額修正計画書…………………………………………様－１９](#様式第142号)

[様式第１５号　工事出来形部分検査願…………………………………………………様－２０](#様式第15号)

[様式第１６号　工事しゅん功・一部しゅん功届………………………………………様－２１](#様式第16号)

[様式第１７号　部分使用同意書…………………………………………………………様－２２](#様式第17号)

[様式第１８号　工事中事故報告書………………………………………………………様－２３](#様式第18号)

[様式第１９号　工事履行報告……………………………………………………………様－２４](#様式第19号)

[様式第２０号　工程表……………………………………………………………………様－２５](#様式第20号)

様式第２１号　……………………………………………………………………………欠番

[様式第２２号　高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況…………………様－２６](#様式第22号)

[様式第２３号　高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料) …様－２７](#様式第23号)

[様式第２４号　受領書……………………………………………………………………様－２８](#様式第24号)

[様式第２５号　返還書……………………………………………………………………様－２９](#様式第25号)

[様式第２６号　ＶＥ提案書………………………………………………………………様－３０](#様式第26号)

[様式第２７号　再資源化完了報告書……………………………………………………様－３４](#様式第27号)

[様式第２８号　受渡書……………………………………………………………………様－３５](#様式第28号)

様式第２９号　……………………………………………………………………………欠番

様式第３０号　……………………………………………………………………………欠番

[様式第３１号　工事費構成内訳書の提出について……………………………………様－３６](#様式第31号)

[様式第３２号　工事費構成内訳書………………………………………………………様－３７](#様式第32号)

※注　[様式第３３号　無償修理保証書…………………………………………………………様－３８](#様式第33号)

※注　[様式第３４号　無償修理保証規約………………………………………………………様－３９](#様式第34号)

　　　[様式第３５号　情報取扱者名簿及び情報管理体制図…………………………………様－４１](#様式第35号)

　　　[様式第３６号　特許権等に関する実施許諾契約締結の報告について………………様－４３](#様式第36号)

※注　電気工事、通信工事及び機械設備工事に適用する。

【印紙税法の課税対象となる書類については、関係法令を遵守の上、提出するものとする。】

様式第１号

工事変更指示書

　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 No.

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名　 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　受注者　　 　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　殿 | 契約番号　　　　　　　　　　　　　　　　指示年月日　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　監督員　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指示者　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|
|
|
|
|
|
|
| 標記工事について、下記のとおり契約書類の変更を指示する。　　　　　　　　　　なお、本件は別途変更契約書を締結する。 |
|
| 〔変更内容〕 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１．変更の概要　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２．数量の増減（概算）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|  | 項目番号 | 項目 | 単位 | 増減数量 | 摘要 |  |
|
|
|  | 　 　  |  | 　　　 |  |  |  |
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
|
| ３．請負代金額の変更協議の開始予定日　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|
|
| 以上による工期変更協議の対象の有無 | 有　・　無（変更日数の協議開始日　　　年　　月　　日） |
|
|
| 　上記変更工事の工事変更指示書を、受領しました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （年月日）　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（受注者名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　現場代理人　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

様式第２号

工事打合簿

工事名）

No.

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発議者 | □発注者　□受注者 | 発議年月日 | 　　年　　月　　日 |
| 発議事項 | □指示　　□協議　　□通知　　□報告　　□その他（　　　　　　） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 処理・回答 | □発注者□受注者 | 上記について受領します。［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］　　年　　月　　日　　 |
|  |
| 監督員 | 主任補助監督員 |  | 現場代理人 |
|  |  |  |

（注１）別途様式が定められているものについては、その定めによるものとする。

（注２）受領者は処理・回答欄に記載したうえで複写保管するとともに、正を発議者に返送するものとする。

様式第３号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事材料確認願

（工事名）

標記について、下記のとおり材料を使用したいので、確認願います。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 製造元 | 品質規格 | 使用概算数量 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

様式第４号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事材料検査願

（工事名）

標記について、下記の工事材料を検査願います。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 製造元 | 品質規格 | 数量 | 検査希望日時 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

上記の検査結果は以下のとおりです。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検査実施者の確認 | 品名 | 材料の合否 | 記事 |
|  |  | 合　・　否 |  |
|  |  | 合　・　否 |  |
|  |  | 合　・　否 |  |
|  |  | 合　・　否 |  |

（注）２枚複写とし、会社、受注者各１部を保管する。

様式第５号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事材料使用届

（工事名）

標記について、下記のとおり材料を使用しますので、提出します。

記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 製造元 | 品質規格 | 使用概算数量 | 備考 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

様式第６号　　　　　　　　　　　　　　　（正）

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事施工立会い（検査）願

（工事名）

標記工事について、下記の工事施工状況を立会い（検査）願います。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工種 | 施工場所 | 立会い（検査）希望日時 |
|  |  |  |
|  |  |  |

上記の立会い（検査）結果は以下のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 立会い（検査）実施者の確認 | 施工の合否 | 記事 |
|  | 合　・　否 |  |
|  | 合　・　否 |  |

（注）正副２枚複写とする。

様式第６号　　　　　　　　　　　　　　　（副）

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事施工立会い（検査）願

（工事名）

標記工事について、下記の工事施工状況を立会い（検査）願います。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工種 | 施工場所 | 立会い（検査）希望日時 |
|  |  |  |
|  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 主任補助監督員 | 補助監督員 |
|  |  |

上記の立会い（検査）結果を以下のとおり報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 立会い（検査）実施者の確認 | 施工の合否 | 記事 |
|  | 合　・　否 |  |
|  | 合　・　否 |  |

（注）正副２枚複写とする。

様式第７号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

発生材調書

（工事名）

標記について、下記のとおり報告します。

１．工事場所

２．発生（受領）年月日

３．原因名及び原因発生年月日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 品名 | 材質（規格等） | 概算数量 |
| 本数、ｍ | ｋｇ |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

（注）１．発生年月日は、工事を施行した日付を記入する。

　　　２．原因別に一葉ずつ作成する。

様式第８号

工事災害通知書

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

（工事名）

|  |  |
| --- | --- |
| 件名 |  |
| 発生年月日 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |
| 連続雨量 | mm（　　月　　日　　時　　～　　月　　日　　時） |
| 24時間雨量 | ㎜ | 1時間雨量 | ㎜ | 最大風速 |  m/s |
| その他 | （河川の洪水による災害の場合、洪水位、洪水流量、洪水継続時間等記入） |
| 災害内容 |  |
| 番号 | 測点 | 災害内容 | 概算数量 | 概算損害額 | 摘要 |
| １２３４５６７８９１０１１１２１３１４１５ |  | 合計 |  |  |  |
| 添付書類 | （位置図）、（写真）出来れば災害前と対比したものとする。（数量算出内訳） |

様式第９号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　支社

支社長　　　　　　　　　　　　殿

（受注者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　殿）　　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者

　（中日本高速道路株式会社　　支社

支社長　　　　　　　　　　　　）

スライド請求書

（工事名）

標記工事について、工事請負契約書第２６条第１項から第４項及び施設工事共通仕様書１．３４の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

１．契約締結日　：　　　　　　年　　　月　　　日

２．工　　　期　：　自）　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　至）　　　年　　　月　　　日

３．請負代金額　：　￥　　　　　　　　　　　　円

４．スライド額　：　積算数量が確定後、協議する。

（注）　（　）内は、当社から請求の場合を示す。

様式第９－１号

　　年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人　　　　　　　　　印

工事の一時中止に伴う増加費用請求書

（工事名）

標記工事について、工事請負契約書第２０条第３項及び施設工事共通仕様書１．３２．３

の規定に基づき工事の一時中止に伴う増加費用を請求します。

記

１．　契約締結日　　　：　　　　　年　　　月　　　日

２．　工　　　期　　　：自）　　　年　　　月　　　日

至）　　　年　　　月　　　日

３．　請求額　　　　　：￥　　　　　　　　　　円

４．　請求額内訳、根拠：別紙のとおり

様式第１０号

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

スライド額協議書

（工事名）

標記工事について、スライド額見積方通知書（　　年　　月　　日付け）に基づき下記のとおり協議します。

記

１．契約締結日　：　　　　　　年　　　月　　　日

２．工　　　期　：　自）　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　至）　　　年　　　月　　　日

３．請負代金額　：　￥　　　　　　　　　　　　円

４．適用基準日　：　第１回目　　　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　第２回目　　　　　年　　　月　　　日

５．適用基準日における出来高及び金額

　：　第１回目　出来高　　　％　　金額　￥　　　　円

　　　　　　　　　　第２回目　出来高　　　％　　金額　￥　　　　円

６．スライド額　：　￥　　　　　　　　　　円

様式第１０－１号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

* ○注）同　意　書

（工事名）

年　　月　　日付け　　号で協議のありました工事の一時中止に伴う増加費用の負担額注）（スライド額、不可抗力による損害額、工期の変更日数）については同意します。

印紙税法

別表第１の

該当する

収入印紙

以　　　上

注）協議のあった内容を記載すること。

様式第１１号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工期変更協議書

（工事名）

年　　月　　日付け　　号をもって通知のありました標記について、下記のとおり協議します。

記

１．当初工期　　　　　　　年　　　月　　　日　から

　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　まで

２．延長工期　　　　　　　年　　　月　　　日　まで（延長日数　　　日）

（注）変更工程表を添付すること。

様式第１２号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工期延長請求書

（工事名）

標記について、工事請負契約書第２２号の規定に基づき、下記のとおり工期の延長を

請求します。

記

１．当初工期　　　　　　　年　　　月　　　日　から

　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　まで

２．延長工期　　　　　　　年　　　月　　　日　まで（延長日数　　　日）

　　　　３．延長理由

（注）変更工程表を添付すること。

様式第１３号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

住所

会社名

代表者

請負代金内訳書及び工程表

（工事名）

様式第１４－１号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

年度出来高計画書

（工事名）

標記工事について、下記のとおり年度出来高計画を作成しましたので提出します。

記

　年度出来高計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度区分 | 年度出来高予定額 | 累計出来高予定額 |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 計 |  |  |

（注）月ごとの出来高計画を添付すること。

様式第１４－２号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

年度出来高予定額修正計画書

（工事名）

標記工事について、下記のとおり年度出来高修正計画を作成しましたので提出します。

記

　年度出来高修正計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年度区分 | 修正前年度出来高予定額 | 前年度出来高に基づき修正された出来高予定額 |
| 年度 |  |  |
| 年度 |  |  |
| 計 |  |  |

（注）月ごとの出来高計画を添付すること。

様式第１５号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社

支社長　　　　　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

工事出来形部分（第　回）検査願

（工事名）

標記工事について、工事出来形部分（第　　回）払を請求したいので検査願います。

様式第１６号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社

支社長　　　　　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

工事しゅん功・一部しゅん功届

（工事名）

（一部しゅん功部分）

標記工事を完成しましたので、工事しゅん功届（一部しゅん功届）を提出します。

様式第１７号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

部分使用同意書

（工事名）

年　　月　　日付け　　号で協議のありました標記工事の部分使用に同意します。

様式第１８号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事中事故報告書

下記のとおり事故が発生しましたので、報告します。

|  |
| --- |
| 1. 発注（報告）機関　　　　　　　　　支社　　　　　　　　　事務所　　（立会者） 2. 工　　事　　名　　 3. 発　生　日　時　　令和　　年　　月　　日（　　曜日）午前・後　　時　　分頃（天候　　）4. 発　生　場　所　　 （地先、ＩＣ間、測点など） 5.工事の概要(1) 受注者　　 （契約者所在地） (2) 発　注　区　分　本社、支社、事務所（ＪＶの型）甲、乙（工種） (3) 工　　　　　期　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで（進捗率　　　　％）(4) 請　負　金　額　　　　　　　　　　　　　円　　(5)延べ労働時間　　　　　　時間6. 事故の状況　　 7. 被災状況（公衆損害事故については，その第一原因者についても記入すること。） |
| 公衆、作業員などの区別 | (ふりがな)氏　　　名 | 性別年齢 | 職種経歴 | 当現場の経歴 | 被災者の住所 | 負傷程度 | その他の損　害 |
|  |  |  | ○工 |  | 所属業者名（本社所在地）元請との関係 |  |  |
| （物損状況）　　　 8. 事故に対する所見（原因考察，警察・労基署の所見など）　　 9. 事故発生後の処置（被災者）　　 （工事現場）　 10. 取材及び報道　　　　　　　  |
| （本工事の本件までの事故状況）　　　　件，うち死亡　　　件，負傷　　　件，物損その他　　　　件 |

※添付書類（位置図、状況図、写真等）

（注）本共通仕様書第１章「総則」１.２２.７（５）の場合は、報告する事項や記載場所について受発注者間で確認して報告書を作成すること。

様式第１９号

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

工事履行報告　　年　　月分

（工事名）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 数量 | 単位 | 契約金額（千円） | 換算率（％） | 前月迄の出来高（％） | 今月出来高（％） | 累計出来高（％） | 摘要 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

様式第２０号（１）

　　　　年　　月　　日

工　程　表

工 事 名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 数量 | 年 | 年 | 摘要 |
| 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 | 月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 全　体 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

様式２０号（２）

記入方法

（１）1.18.1工程表の提出に関する記入方法

①準備・後片付けは、工程のみを棒グラフで記入する。

②準備・後片付け以外の項目は、工程を棒グラフで記入し、棒グラフの上段に各月毎に累計計画出来高(%)を記入する。

③全体工程及び合計出来高率については上記②による他、計画出来高累計曲線を記入する。

（２）1.18.3履行報告に関する記入方法

上記（１）に下記を追加する。

①棒グラフの下段に当月までの累計実施出来高率(%)を記入し、翌月以降の予定出来高率(%)を（ ）書きで記入する。

②計画進捗状況累計曲線に、当月までの累計実施出来高及び翌月以降の累計予定出来高曲線を計画出来高と区別できる方法で記入するものとする。

様式第２２号

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工 事 名 |  | 受注者名 |  |
| 項 目 | 評 価 内 容 | 備 考 |
| * 高度技術

工事全体を通して他の類似工事に比べて特異な技術力 | □施工規模 |  |
| □構造物固有 | 既設施工と新設施工の機能拡充又は構造の拡充運用中の既設設備や建物機能を確保しながらの施工 |
| □技術固有 | 特殊な工種及び工法新工法(機器類を含む)及び新材料の適用 |
| □自然・地盤条件 | 湧水、地化水の影響軟弱地盤、支持地盤の状況制約の厳しい作業スペース等気象現象の影響地滑り、急流河川、潮流等、動植物等 |
| □周辺環境等、社会条件 | 埋設物等の地中内の作業障害物鉄道・併用中の道路・建築物等の近接施工騒音・振動・水質汚濁等環境対策作業スペース制約・現道上の交通規制廃棄物処理 |
| □現場での対応 | 災害等での臨機の処置施工状況(条件)の変化への対応 |
| □その他 |  |
| * 創意工夫

「高度技術」で評価するほどでない軽微な工夫 | □準備・後片付け |  |
| □施工関係 | 加工組立等の工夫配線、配管等での工夫施工方法の工夫、施工環境の改善仮設計画の工夫、施工管理、品質管理の工夫 |
| □品質関係 |  |
| □安全衛生関係 | 安全施設・仮設備の配慮安全教育・講習会・パトロールの工夫作業環境の改善、交通事故防止の工夫 |
| □施工管理関係 |  |
| □その他 |  |
| □社会性等地域社会や住民に対する貢献 | □地域への貢献等 | 地域の自然環境保全、動植物の保護現場環境の地域への調和地域住民とのコミュニケーションボランティアの実施 |

1. 該当する項目の□にﾚマーク記入。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

様式第２３号

高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工 事 名 |  | ／ |
| 項 目 |  | 評 価 内 容 |  |
| 提 案 内 容 |  |
| （説 明） |
| （添付図） |

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

様式第２４号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　受注者

現場代理人

受　領　書

（工事名）

下記のとおり受領いたしました。

１．材料名

２．数　量

３．形状、寸法、規格

４．その他

様式第２５号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　受注者

現場代理人

返　還　書

（工事名）

下記のとおり返還いたします。

１．品　名

２．数　量

３．形状、寸法、規格

４．貸与年月日

５．その他

上記については受領いたしました。

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）

（注）２部提出し、１部受注者に返還する。

様式第２６号（１）

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社

支社長　　　　　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

ＶＥ提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 工事件名　：契約番号　：契約締結日： | 連絡者氏名TEL　　　　FAX |
| ＶＥ提案の概要　　　　注）記入欄が不足する場合は、別紙追記。なお、概算低減額は提案を審査する上で参考とするもの。 |
| 番号 | 項目内容 | 概算低減額：千円 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 概　算　低　減　額　合　計 |  |
| ＶＥ提案の詳細(1) 設計図書に定める内容と提案事項との対比及び提案理由（様式26-2 号）(2) 品質保証の証明（様式26-2）(3) ＶＥ提案の実施方法に関する事項（様式26-2 号）(4) ＶＥ提案による概算低減額及び算出根拠（様式26-3 号）(5) 関連工事との関係（様式26-4）(6) 工業所有権を含むＶＥ提案である場合、その取り扱いに関する事項（様式26-4 号）(7) その他ＶＥ提案が採用された場合に留意すべき事項（様式26-4 号）(8) その他詳細資料及び図面 |

様式２６号（２）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 |  | 項目内容 |  |
|  |
| （１）設計図書に定める内容とＶＥ提案の内容の対比 |
| [現状]･････略図等 | [提案]･････略図等 |
|  |
| （２）提案理由 |
|  |
| （３）品質保証の証明（品質保証書の添付等） |
|  |
| （４）ＶＥ提案の実施方法（材料仕様、施工要領、工程等を記入） |

様式２６号（３）

ＶＥ提案による概算低減額及び算出根拠

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 |  | 項目内容 |  |
|  |
| [現状]　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：千円 | [提案]　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：千円 |
| 名称及び品質・寸法 | 数量 | 単位 | 単価 | 金　　額 | 名称及び品質・寸法 | 数量 | 単位 | 単価 | 金　　額 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

様式２６号（４）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 |  | 項目内容 |  |
|  |
| （１）関連工事との関係 |
|  |
| （２）工業所有権を含むＶＥ提案である場合、その取扱いに関する事項 |
|  |
| （３）ＶＥ提案が採用された場合に留意すべき事項 |

様式第２７号

年　　月　　日

監督員　　　　　　　　　殿

　受注者

現場代理人

再資源化完了報告書

（工事名）

標記工事について、下記のとおり再資源化が完了したので報告します。

１．再資源化の完了日　　　　　　　　　　年　　月　　日

２．再資源化した特定建設資材廃棄物の種類

３．再資源化等を行った施設の名称及び所在地

４．再資源化数量（ﾄﾝ）

５．再資源化に要した費用

６．添付書類（写真等の実施状況の記録）

（注－１）　項目２における特定建設資材廃棄物とは、コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材、アスファルト・コンクリートをいう。

（注－２）　項目３について、現場内で再資源化を行った場合は、現場内に設置した再資源化施設の名称と主な稼動場所を記載する。

様式第２８号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

受渡書

（工事名）

標記について、しゅん功検査に合格しましたので、「登録内容確認書」の写しを添付して、お引き渡しします。

様式第３１号

年　　月　　日

中日本高速道路株式会社　　　　支社（事務所）

支社長（所長）　　　　　　　　　殿

　住所

会社名

代表者

工事費構成内訳書の提出について

（工事名）

標記工事について、下記のとおり工事費構成内訳書を作成しましたので、提出します。

記

工事費構成内訳書　：　別紙のとおり

以上

様式第３２号

工事費構成内訳書

（工事名）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工種・種別・細別 | 単位 | 数量 | 金 額 | 摘要 |
| 直接工事費合計金額 | 式 | １ |  |  |
| 共通仮設費（積上計上分） | 式 | １ |  |  |
| 共通仮設費（率計上分） | 式 | １ |  |  |
| 現場管理費 | 式 | １ |  |  |
| 一般管理費等 | 式 | １ |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 工事価格対象額 |  |  |  |  |
| 消費税及び地方消費税相当額 | 式 | １ |  |  |
| 請負対象額 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額 |  |  |
|  |  |  |  |  |

※諸経費は、該当する項目のみ記載すること

※法定福利費の算出根拠を添付すること

様式第３３号

**○○設備　無償修理保証書**

○○設備無償修理保証書（以下、「保証書」という。）は、受注者 　　　　　（以下「受注者」という。）が中日本高速道路株式会社発注の（工事名）　　　　　　（以下「本工事」という。）において納入した○○設備（以下「○○設備」という。）の保証者　　　　　　　（以下「保証者」という。）が行う無償修理について次のとおり定めたものである。

保証者は、別添○○設備無償修理保証規約（以下「本規約」という。）に基づき保証を約するものとし、当該保証には、損害補償、営業補償及びかし担保を含まないものとする。

なお、保証期間は、本工事に係る工事請負契約書第32条第4項又は第5項（第39条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定による引渡しを受けた日から○○年間とする。

部品供給保証期間：製造中止告知後、中止してから　　年間

　　年　　月　　日

受注者　　住　所

　　　　　氏　名

保証者　　住　所

　　　　　氏　名

【保証対象機器一覧表を添付すること】

様式第３４号（１）

**○○設備　無償修理保証規約**

第1条（無償修理保証規約の適用）

本規約は、○○設備の管理を所掌する保全・サービスセンター（以下「管理者」という。）が、保証者に故障対応を依頼する場合、又は管理者が別途契約している当該設備の保全管理業務（以下「施設保全管理業務」という。）の実施者を経由して製造者に故障対応を依頼する場合の基本条件を定めたものである。

第2条（定義）

この規約において保証書とは、本工事の受注者及び保証者が提出した○○設備無償修理保証書をいう。

２　この規約において故障とは、管理者が適正に使用したにもかかわらず、正常に作動しない状態をいう。

３　この規約において無償修理の保証内容とは、次の各号に掲げるものをいう。

一　故障した○○設備の検査及び原因調査

二　第1第の結果に基づき、出荷時の機能・性能を維持することを目的とした新品部品又は機能・性能が同等に品質保証された再利用部品への交換等作業

第3条（保証手続)

管理者は、○○設備の無償修理保証期間（以下「保証期間」という。）内に故障が発生した場合には、無償修理保証の対象である旨を連絡のうえ、修理を依頼するものとする。この場合において、当該設備の保証書の控えを保証者まで送付するものとする。

第4条（保証期間内の修理）

保証者は、前条の依頼に基づき、速やかに第２条第３項第１号及び第２号を行うものとする。

ただし、保障に伴い必要となる交通規制費用については管理者の負担とする。

２　保証者は第２条第３項第１号の調査の結果について、修理の依頼を受けてから原則として１ヶ月以内に報告書を作成し、管理者に報告しなければならない。なお、報告が１ヶ月を超える場合は、あらかじめ管理者に報告時期の確認を得るものとする。

３　管理者は、修理期間中に代替の○○設備を必要とする場合、保証者に貸し出しを依頼することができるものとし、保証者はこれに協力するものとする。

４　保証者は、保証期間内においては、前３項の行為を無償で行うものとする。

５　前項にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても有償とする。

一　無償修理保証である旨の連絡がない場合、又は当該設備の保証書の控えの送付がない場合

二　○○設備の引き渡し後に飛来物又は交通事故により破損した場合

三　管理者による使用上の誤り又は不当な改造若しくは修理による場合

四　火災、地震、落雷、風水害その他の天災地変又は○○設備以外からの異常電圧印加等の外部要因に起因する場合

様式第３４号（２）

五　その他保証者の責に帰することができない事由により損傷等を受けたと管理者が認めた場合

第5条（見積り）

管理者が有償修理に係る見積金額の提出を保証者に依頼した場合、保証者は見積金額を管理者に提出するものとし、管理者と協議のうえ修理を行うものとする。

なお、管理者が別途契約をしている施設保全管理業務の実施者が見積金額の提出を依頼した場合についても同様とする。

２　保証者が管理者に提出した見積金額が修理の過程において差異を生じた場合、保証者は、見積金額を管理者に再度提出し、管理者と協議のうえ修理を行うものとする。

なお、管理者と協議が整わなかった場合は管理者による修理の依頼は中止されたものとし、管理者は○○設備の修理を中止するまでに要した費用を負担するものとする。

第6条（故障部品の取り扱い）

修理により取り外した部品等は、保証者が適正に廃棄処分を行うものとする。

以　　上

様式第３５号（１）

年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

情報取扱者名簿及び情報管理体制図

（工事名）

①情報取扱者名簿

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 氏名 | 所属部署 | 役職 |
| 情報管理責任者※１ | Ａ |  |  |  |
| 情報取扱管理者※２ | Ｂ |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  | Ｃ |  |  |  |
| 業務従事者※３ | Ｄ |  |  |  |
|  | Ｅ |  |  |  |
| 再委託先 | Ｆ |  |  |  |
|  | Ｇ |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（注１）情報取扱者は、本業務の履行のために最低限必要な範囲の者を記載すること。

（注２）上記情報取扱者のうち、日本国籍以外の国籍を有する者については、国籍やパスポート番号等を別途報告すること。

（※１）本工事における情報の取扱いについて、すべての責任を有する者

（※２）本工事の進捗状況等の管理を行う者であり、本工事で知り得た保護すべき情報を取り扱う可能性のある者

（※３）本工事で知り得た保護すべき情報を取り扱う可能性のある者

様式第３５号（２）

②情報管理体制図　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［記載例］

|  |
| --- |
| ［情報取扱者］ |

（注）本工事の履行にあたり、保護すべき情報を取り扱うすべての者を記載すること。

［留意事項］

・情報管理に関する社内規則等を添付すること。

・別途提出している資料により必要な情報を確認できる場合には、当該資料により代用することができる。

・必要に応じて、本資料の内容を補完する目的で追加資料の提出を求める場合がある。

・受注者（情報管理責任者）は、次の各号に掲げる事故が発生した場合又はその恐れがある場合には、直ちに監督員及び下記の報告先に報告し、その対応について協議するものとする。なお、監督員は、受注者に対し問題の対処に必要な措置を求めることができる。

（１）業務情報及び個人情報の不正使用、漏洩、滅失又は毀損その他の事故

（２）サイバー攻撃等によるウイルス感染等の事故

【報告先及び報告方法】

①報告先：当社　情報システム部　情報システム課

②報告方法：当社ホームページの「セキュリティインシデント報告フォーム」

https://contract.c-nexco.co.jp/sys/incident/entry

※コンピュータ・ウイルス感染等の恐れのない情報機器にて上記報告フォームから報告するものとする。なお、複数の工事を受注している場合、上記（２）の事故の報告は、代表工事からの報告のみでよいものとする。

様式第３６号

　　　　年　　月　　日

監督員

　　　　　　　　　　　　　　　殿

受注者

現場代理人

特許権等に関する実施許諾契約締結の報告について

（工事名）

標記工事について、下記のとおり特許権等に関する実施許諾契約締結を行いましたので、報告します。

記

実施許諾契約書（写し）：別紙のとおり

以 上